

たからべちょう
財部町土地改良区
鹿児島県

多様な意見が土地改良区の活性化を促す。
令和5年4月、女性の理事が就任。



写真左から、徳重はるか会計主任、堀野義文理事長、橋口まゆ理事、立元千保子事務員

橋口まゆ理事のプロフィール

家業は明治27年創業の老舗製茶舗。

6.0haでお茶の営農及び製茶業、販売も実施。

農業推進委員や地元の農家女性のグループSoo Women Farmersの代表も務める。

組織の概要

財部町土地改良区（鹿児島県）

面積/ 608,50ha、組合員/ 1,410人

理事/ 23人（員外3人、うち女性員外1人）

登用までの流れ

令和5年3月3日 総代会にて選任

5年4月1日 理事就任

堀野義文理事長より

女性に理事の仕事が務まるのだろうかと危惧する声も一部にあったが、女性だからできる仕事もあると考え、思い切って進めた。みんなが自分にできることをやりながら、お互いに協力することが大切だと思う。

これまで土地改良区では男性だけの意見で物事を決め、女性の考え方や意見を考慮してこなかった。多様な意見を取り入れる懐の深さが、今後の土地改良区にも地域農業にも必要と考える。

今回、理事・監事・総代に各1名ずつ、女性に入ってくれた。事務局の女性スタッフとともに、新たな風を送ってくれることを期待している。

橋口さんが理事を引き受けるまで



堀野理事長

地元の様々な団体で活動し、農業推進委員なども引き受けておられます。ご家族とも交流があり、考え方も良く知っていましたから、理事をお願いしたいと前々から考えており、今回、思い切って声をかけました。



橋口理事

知らない分野のことを知りたいという気持ちもあり、引き受けようと思いました。土地改良区のことは、まだ良く分からぬ部分が多いのですが、理事長や先輩理事の皆様が教えてくださるだろうという安心感もあります。

いろんな世代や立場の方々の考え方を、これからたくさん聞いていきたいと思っています。

事務局コメント

理事長も相談しやすい方ですが、また少し違った距離感で、いろいろな話をさせていただけるのではないかと思っています。今後が楽しみです。